

03 特集・仕事図鑑 化学工業業界

ものづくりにかける

[CASE.1]

品質管理
豊田合成東日本株式会社
こばやし けいすけ
小林 圭介さん

[CASE.2]

製造
アスカカンパニー株式会社 東北工場
むなかた じゅんや
宗形 隼也さん

[CASE.3]

生産技術
青葉化成株式会社 泉工場
あそ 裕樹さん

[CASE.4]

開発製造
東和化成株式会社 亘理工場
すずき ともみ
鈴木 智美さん

15 特集・業界の勉強 化学工業業界で 生かせる資格

16 技の肖像 木工家具 工房 木香舎

17 こんな人材が欲しい こんな人材を育てている

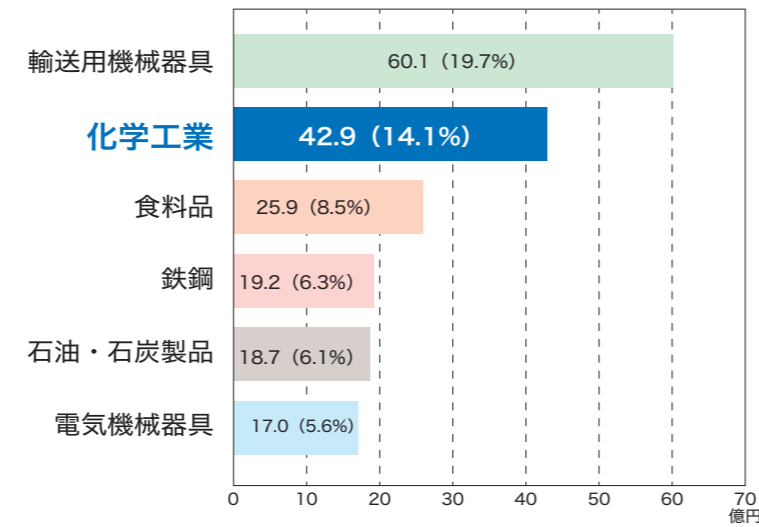
株式会社オオウチ工芸
おおうち よういち
大内 養一さん
仙台高等技術専門学校
いしかわ ななえ
石川 菜々絵さん

19 あすを拓く 株式会社ケディカ まつばら まさみち 松原 正道さん

21 NEWS BOX

【グラフ】 日本の製造業の業種別出荷額(2014年)

参考：グラフで見る日本の化学工業 2016(日本化学工業協会)



日本の化学工業業界は、プラスチックや合成繊維、合成ゴムなど石油を原料とする石油化学製品が発展を支え、グローバルに事業を展開してきました。しかし、2008年に起こったリーマンショックによって多くの産業で生産が停滞すると、化学工業製品の需要も大きく落ち込みました。さらに近年では、原油価格の高騰や環境問題、中国や中東など海外企業の台頭など様々な課題への対応が迫られています。こうした中、日本の化学工業業界では、半導体や医療機器など最先端の分野でのシェア獲得などに力を入れ、国際競争力を強化しています。さらには、トウモロコシなどを原料にした石油に頼らない新素材を開発する一方で、プラスチックの薄肉成形技術など、石油の省資源化につながる高度な技術開発によって、製品の付加価値を高めています。

化学工業は、自動車などの輸送用機械器具製造業に次ぐ製品出荷額を誇る、日本の製造業における基幹産業の一つです【グラフ】。そして、千葉県や大阪府、神奈川県など、いわゆる「太平洋ベルト」を形成する工業地帯がある県で盛んに行なわれています。宮城県内では、製品出荷額で全体のおよそ6パーセントを占めているに過ぎません。しかし、自動車や電子機器、食品容器に使われるプラスチック製品やタイヤや長靴などの合成ゴム製品など、県内でも様々な化学工業製品が作られています。そして、それぞれの工場では、化学分析のスペシャリストのほか、プラスチック成型やその金型を扱う機械工作の技術者など様々な特技を持った人たちが活躍しています。そこで今回は、化学工業製品を作る人たちの仕事を見ていきたいと思います。

石油化学工業が業界を牽引 新素材・新技術で海外のライバルに対抗

宮城県の化学工業と 化学工業業界で働く人たち

暮らしと産業を支える
化学工業業界を取り巻く環境は？

新技術の開発によって
国際競争力強化を目指しています

すそ野の広い化学工業製品 多くの業種が恩恵を受ける

化学工業とは、製品の主な生産工程に化学反応を利用するものを言います。

総務省で定める「日本標準産業分類」では、化学肥料・医薬品・化粧品などを製造するものを「化学工業」と定義しています。

しかし、薬品・ガラス・合成繊維・合成樹脂など化学反応を利用した製品は、様々な製品の素材や部品として利用されています。たとえば、輸送用機械器具や電子・電気機器、食料品などほかの製造業と強い結びつきを持つものとなっており、化学工業は製品のすそ野が広く分類が非常に難しくなっています。

そこで、本ページでは日本標準産業分類の定義に加えて、プラスチック製品製造業やゴム製品製造業を含めて「化学工業」と呼ぶことにします。

化学工業製品が使われている製品の例

